

令和7年11月27日 第3回 草津市総合計画策定推進委員会

開催日時 令和7年11月27日(木) 午前10時55分から午前11時まで

開催場所 庁議室

出席者 市長、辻川副市長、南川副市長、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(草津未来研究所担当)、総合政策部理事(経営・DX戦略担当)、危機管理監、総務部長兼法令遵守監、まちづくり協働部総括副部長(まちづくり協働部長代理)、環境経済部長、健康福祉部長、健康福祉部理事(健幸都市づくり・地域共生社会推進担当)兼こども若者部理事(こどもの居場所づくり担当)、こども若者部長、特命監(都市戦略担当)兼都市計画部長、都市計画部理事(交通・開発担当)、建設部技監、建設部長、上下水道部長、教育部長、教育部理事(スポーツ担当)、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長

欠席者 監査委員事務局長

議事概要 下記のとおり

1. 重要報告

(1)草津市の地域幸福度(Well-Being)指標アンケート調査の実施について

【総合政策部長から資料に基づき説明】

- ・第6次草津市総合計画第2期基本計画において、デジタル庁が全国の自治体での活用を推進している地域幸福度(Well-Being)指標を総合計画の進捗を図るうえでの参考指標としており、市民の「幸福感(Well-Being)」と「暮らしやすさ」の取組の現在地を踏まえながら、将来ビジョンの実現に向けた取り組みを推進することとしている。
- ・今回の市民アンケートにより集めたデータをもとに、市民の「幸福感(Well-Being)」と「暮らしやすさ」を数値化、可視化し、今後のまちづくりの参考としてまいりたい。
- ・調査概要は概ね昨年度と同様で、【資料1】「1 調査の概要」に記載のとおりである。
- ・調査項目は、一般社団法人スマートシティ・インスティテュートが作成し、デジタル庁が全国の自治体での活用を推進しているものをそのまま使用しており、他の自治体との比較が可能である。
- ・スケジュールは、【資料1】「2 スケジュール」に記載のとおりである。
- ・地域幸福度(Well-Being)指標アンケート調査については、全国調査と今回実施する個別調査があり、本市の全国調査のサンプル数が今年度は107件しかないため、個別調査を実施するものである。
- ・今年度から主観指標と客観指標にそれぞれ変更がなされており、今回実施する調査においては、【資料1】で示している【追加設問】を反映している。なお、追加設問は、デジタル庁のホームページで示されるダッシュボードにおいて反映されないとのことであるが、今後の経年変化を図るうえで、今の段階から調査項目に追加させていただいている。
- ・実際のアンケート調査用紙については【資料2】のとおりで、昨年度からの変更点は朱書き箇所のとおりである。

【主な質疑・意見】

なし

このページのお問い合わせ

概要作成担当 草津市 総合政策部 企画調整課 企画調整係

電話 077-561-2320

ファックス 077-561-2489

メール kikaku@city.kusatsu.lg.jp